



11月号

平成28年11月1日
千代田区立和泉小学校
千代田区神田和泉町1番地
<http://www.chiyodaku-izumi-e.ed.jp>

実りある二学期に向けて

校長 中村 裕子

暑さが、ここにきてようやく涼しい秋の風に変わりました。子どもたちは、学習、運動、読書と落ち着いて様々なことに取り組んでおります。

さて、先日、ノーベル医学・生理学賞を、東京工業大学名誉教授の大隅良典教授が受賞されるといううれしいニュースがありました。大隅良典教授は、私達が命を維持するのに重要な、オートファジーの仕組みを解明されました。老化やガン、認知症などの病気が起きる理由などにもつながっていく基礎研究だそうです。その大隅先生が、次のようなことを話されていました。

「若い人には、自分が本当に何をしたいのかを大事にしてほしい。私の場合、自分が顕微鏡で見た現象を知りたいと思い、今も顕微鏡でそれを毎日のように見ていることが、研究のモチベーションを保てた理由だろう」

子供たちが、何をしたいかを見つけるためにも、小学校時代における様々なことを実際に取り組む体験やスペシャリストの方の話を伺ったり、活動を見せていただいたりすること等を大切にしたいと考えます。先日、縄跳びの指導に生山ヒジキさんに来ていただき、五重跳びなどすばらしいパフォーマンスを見せていただいた後で、高学年の希望した子供たちに跳び方を教えていただきました。他の子供たちは、その様子を見てお話を伺ったのですが、翌日からどの学年でも縄跳びをする子が、ぐんと増えました。子供たちのやる気に繋がったのだと思います。

10月末には、リオオリンピックに出場された十種競技日本代表 中村明彦選手のお話を伺い、11月には、アテネパラリンピックマラソン金メダリストの高橋勇市選手にお話を伺う予定です。様々な学びを通して、ますます子供たちの輝きが増すようがんばります。

響かせよう！和泉のMUSIC！！

学芸行事委員長 白田 友加

子供たちの歌声を聴くと、自然と涙があふれることがあります。純粹で真っ直ぐな心と同じように、声によって子供自身が表れるからなのでしょう。今年度の音楽会も各学年のカラーに合わせて、選曲しました。一人一人がその音楽とどのように出会って、どのように演奏していくのか。また、その音色が何十人と集まった時、どのような響きになるのか、楽しみにしててください。

1、2年生はオリジナル台本で物語式に音楽を奏でます。3、4年生は連合音楽会で演奏する曲を披露します。5、6年生は和泉小学校最後になる音楽会です。きれいな歌声、難しいリズムや旋律を何度も練習して本番に臨みます。ご期待ください。

勤労感謝集会

運営委員会担当 浅井 博

11月22日に勤労感謝集会を行います。そこで子供たちに「勤労感謝」の意味を聞いてみました。すると、「暑い日も寒い日も僕らのために一生懸命働いている両親に感謝する」や「一生懸命働いて美味しい野菜や果物などの食べ物を作ってくれている農家の方々に感謝する」など「勤労感謝」に対する言葉が出てきました。

和泉小学校では、その中でもいつも元気に挨拶をして下さり、子供を見守って下さっている見守り隊の方や、警察署のスクールサポーターの方に感謝の気持ちを伝える集会を行います。この集会を通して、改めていつも子供たちを見守って下さる方々へ、日頃の感謝の気持ちを確認したいと思います。是非ご家庭でも「勤労感謝」について話題にしてみてください。